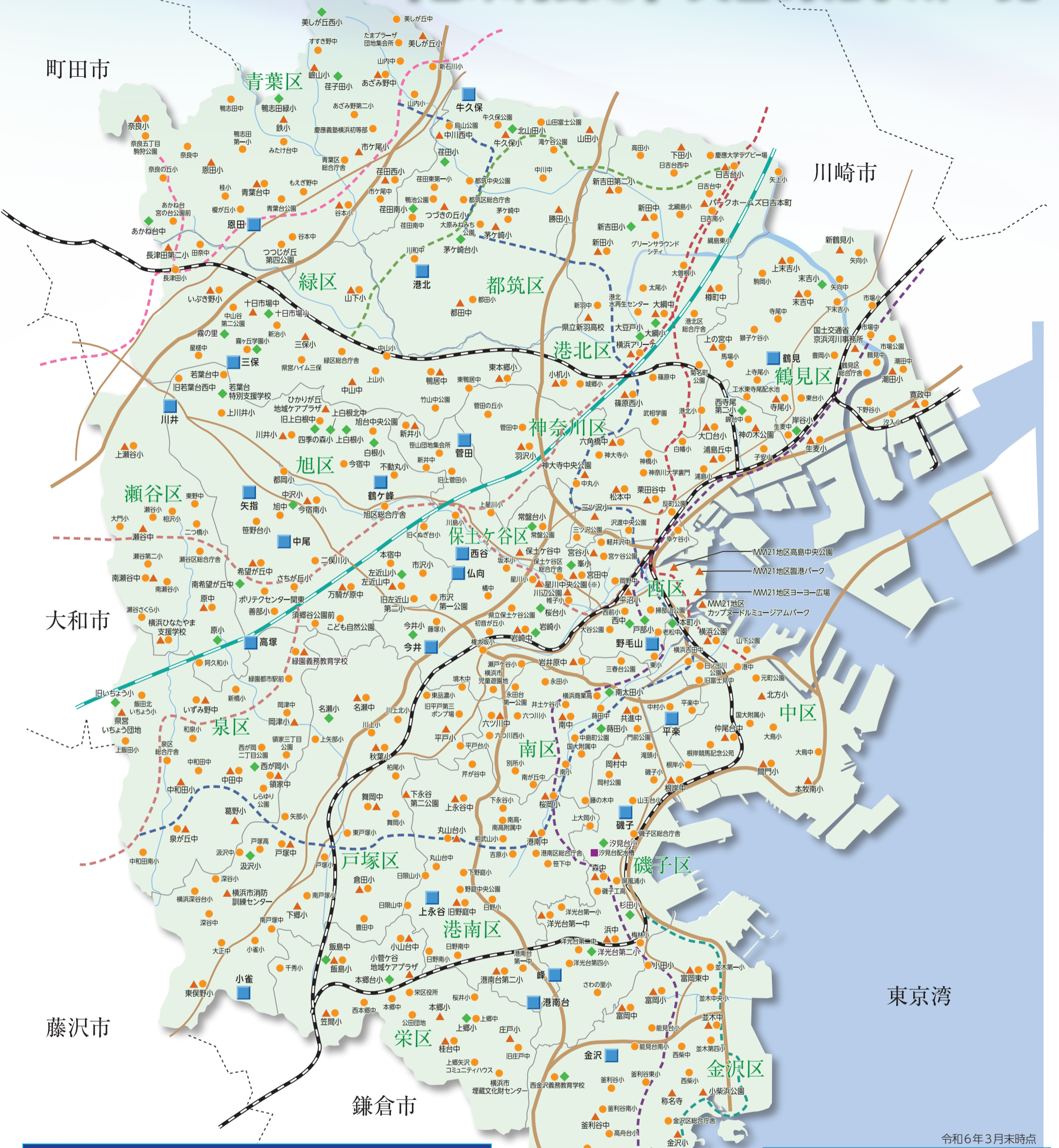


# 【巻末付録②】 災害時給水所一覧



令和6年3月末時点

災害時の飲料水確保の方法						
飲料水確保の場所	目印	施設の種類など	分類	開設者	開設状況のイメージ	
					発災直後から3日目まで	発災4日目以降
ご家庭企業	—	備蓄している飲料水	自助	—		3日間計9ℓ (1日あたり3ℓ) 以上を自安に備蓄
災害時給水所	標識	▲ 災害用地下給水タンク 134基	共助	地域の皆さま 横浜市工工事協同組合は開設の補助		3日間計9ℓ (1日あたり3ℓ) 以上を自安に備蓄
	のぼり	■ 配水池 22か所	公助	水道局		
		● 緊急給水栓 358基		水道局 横浜市工工事協同組合		
		給水車		水道局 応援都市職員		
看板	◆ 耐震給水栓 48か所	共助	開設不要 地域防災拠点運営委員等で運用			

## 凡例

- ▲ 災害用地下給水タンク … 134基
- 配水池 …………… 22か所
- 緊急給水栓 …………… 358基
- ◆ 耐震給水栓 …………… 48か所
- その他 …………… 1か所

※星川中央公園は帰宅困難者用として設置しています